※令和４年度以降入学生用

学校番号	110

令和５年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	書道Ⅱ　（東京書籍）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「書くこと」「観ること」「感じること」を大切にして１年生で学んだ知識や習得した技法を生かし、更に発展した技術や表現方法を学ぶ。
・学習の到達度は提出作品や授業で配布するワークシート等で評価する。
・自己の感性を磨き表現する喜びを味わってほしい。それが生涯にわたって豊かな心を育み生きていく力になればと思う。

２　学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通じて、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（１）書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に着けよるようにする。
（２）書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。
（３）主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通し心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現の方法や形式、書表現の多様性などについて理解を深めている。 ・書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身につけ、表している。	・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を深く捉えたりしている。	・主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	漢字の書	1、楷書 臨書と鑑賞 2、行書 臨書と鑑賞 3、草書 臨書と鑑賞 4、隷書 臨書と鑑賞 5、草書 臨書と鑑賞	a:・漢字の書の線質、字形、構成等の要素と表現方法や風趣との関わりについて理解している。 ・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・漢字の書の特質とその歴史について理解している。 ・古典に基づく効果的な表現の技能を身に付けている。 ・変化や調和等による全体の構成の技術を身に付けている。 b:・書道Ｉの学習を踏まえ、表現形式に応じた全体の構成について工夫している。 ・感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。 c:主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。	提出作品 ワークシート	提出作品 活動の様子 ワークシート	活動の様子 ワークシート 提出作品

※令和４年度以降入学生用

2	漢字の書	創作 篆書体創作 （ステンシル）	a:・篆書（印）の古典に基づく効果的な表現の技能を身に付けている。 ・印の書の変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。 b:・書道Ⅰの学習を踏まえ、印の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・歴史的な印の価値とその根拠について考え印のよさや美しさを和じわって捉えている。 c:自身の表現の意図に基づく表現、印の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の活動に主体的に取り組もうとしている。	提出作品 ワークシート	提出作品 活動の様子 ワークシート	活動の様子 ワークシート 提出作品

※令和４年度以降入学生用

2 ・ 3	仮名の書	1、平仮名と変体仮名 2、連綿 3、散らし書き 　　寸松庵色紙	a:・仮名の書を構成する様々な要素について理解している。 ・古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・古典に基づく効果的な表現の技能を身に付けている。 ・墨継ぎや散らし書き等による全体の構成の技能を身に付けている。 b:・書道Ｉの学習を踏まえ、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・仮名の書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:自身の表現の意図に基づく表現、仮名の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	提出作品 ワークシート	提出作品 ワークシート 活動の様子	活動の様子 ワークシート 提出作品

※令和４年度以降入学生用

	漢字仮名交じり書	創作 ・古典を生かした表現 ・言葉と書の調和 ・自己表現	a:・漢字仮名交じりの書を構成する様々な要素について理解している。 ・名筆や現代の様々な書の表現と用筆・運筆との関わりを理解している。 ・目的や用途、意図に応じた効果的な表現の技能を身に付けている。 ・漢字と仮名の調和等による全体の構成の技能を身に付けている。 b:漢字仮名交じりの書の作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする学習活動に主体的に取り組もうとしている。	提出作品 ワークシート	提出作品 活動の様子 ワークシート	活動の様子 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度